

図書館便り 5月号



CLOCK しあわせ電子図書館



戦争を考える

今年は、第二次世界大戦終結から80年、ベトナム戦争終結から50年の節目の年です。

第二次世界大戦で大きく傷ついた世界の国々は、国際平和と安全の維持を目的とする国際平和機構「国際連合(UN)」を設立しました。

しかし1989年までは東西冷戦が続き、その後も世界各地で紛争は絶えません。特に近年は大国間の勢力争いにより、国連の安全保障理事会は機能不全に陥っています。常任理事国の拒否権など、一刻も早い改革が求められます。



第二次世界大戦

(1939~1945)

日本・ドイツ・イタリアの枢軸国とイギリス・フランス・中国・ソ連・アメリカなどの連合国との間で起きた世界的規模の総力戦。

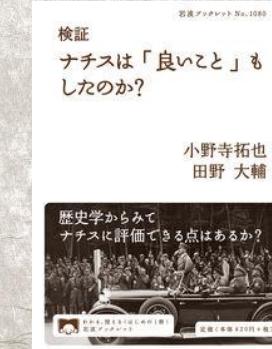
1945年5月にドイツが無条件降伏し、欧州戦線が終結。日本は8月まで戦い続けた。



ベトナム戦争

(1965~1975)

アメリカが支援する政府軍と、共産主義を掲げる北ベトナム(解放軍)の内戦。アメリカの参戦に加え、北へは中国とソ連が支援し、冷戦の代理戦争となった。アメリカ軍が散布した枯葉剤は、今多くの人を苦しめている。



『検証ナチスは「良いこと」もしたのか?』
小野寺拓也・田野大輔／著
(岩波書店) 234才

国内外で定期的に議論されている「ナチスは良いこともした」という言説。歴史修正主義に対抗すべく、蓄積された研究をもとに、その是非を検証する。



『戦争は女の顔をしていない』
スヴェトラーナ・アレクシエヴィチ／著 三浦みどり／訳
(岩波書店) 986才

第二次世界大戦中、ソ連では百万人を超える女性が従軍し、看護師や軍医以外に兵士としても戦った。従軍女性から聴き取りを行い、戦争の真実を明らかにした渾身の作。



『夜と霧 新版』
V. E. フランクル／著
池田香代子／訳
(みすず書房) 940才

ナチスにより強制収容所に入れられた心理学者が綴った体験記。想像を絶する状況下でも、希望や愛を失わない人間の尊さを説いた世界的ロングセラー。



『報道カメラマンの課外授業 いっしょに考えよう、戦争のこと3 ベトナム・未来へ語り継ぐ戦争』
石川文洋／写真・文
(童心社) 請求記号 319イ

政府軍に4年間同行取材し、戦後もベトナムを撮影し続けている著者が記録した写真を通して、戦争の実態とは何かを私たちに問いかけてきます。



『戦火のなかの子どもたち』
岩崎ちひろ／作
(岩崎書店) 請求記号 913イ

作者が自身の戦争体験と重ねて描いたベトナム戦争下の子どもたち。世界中の子どもたちの平和と幸せを願って創られた絵本。白と黒で描かれた世界で唯一の色、シクラメンの紅と子どもたちの暗い瞳が胸を打ちます。



連載企画

本ごよみ



追悼

ホセ・アルベルト・ムヒカ・コルダーノ

José Alberto Mujica Cordano

(2025年5月13日89歳で逝去)

南米ウルグアイの第40代大統領。
在任中も公邸には住まず、収入の大
半は貧しい人びとに寄付し、妻と郊外
の農場で質素に暮らしました。

2012年、ブラジルのリオデジャネイ
ロで開催された国連の「持続可能な開
発会議」で演説し、大量生産・大量
消費の現代社会からの脱却を唱
えました。



与謝野晶子
(1878~1942)



明治後期から大正時代の歌
人・与謝野晶子の忌日(命日)。夫、
与謝野鉄幹の雑誌「明星」
の中心となり活躍しました。

明治34(1901)年に発表
された第一歌集『みだれ髪』は
恋愛や芸術への情熱を表現し
た、当時としては大胆過ぎるよ
うな歌集で大評判となりまし
た。晶子は生涯で五万首もの
短歌を詠んだほか、日露戦争
に招集された弟にたくして、戦
争への抵抗を表現した詩「君死
にたまふことなかれ」などもつ
くり、多方面で活躍しました。
出典☞『ボプラディア情報館 日本の文
学』(ボプラ社)



『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』
くさばよしみ／編 中川学／絵
(汐文社) 請求記号 519セ

「貧乏とは少ししか持っていないこと
ではなく、無限に欲があり、いくらあっても満
足しないこと」。伝説の演説を優しい言葉で
絵本化。人類の眞の幸福とは何かを問う。

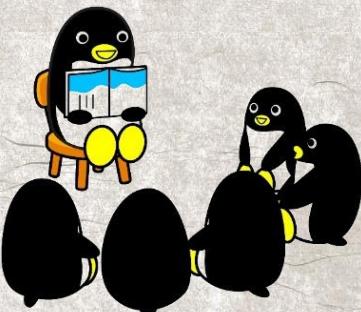


募集

町立図書館「おはなしの会」読み手

町立図書館で行われる幼児向け「おはなしの会」で、絵本の読み聞かせをしてくれる人を募集します。地域の子どもたちと楽しいひと時を過ごしませんか。興味がある人は図書館まで。

日時:6月28日(土)11:00~11:30
会場:シーオーレ新宮2F 町立図書館内
定員:2~3名



今月の新着本

『空飛ぶクルマ大研究』

中野冠／著(PHP研究所)
請求記号 538ソ



2025年日本国際博覧会
(関西・大阪万博)が4月13日
に開幕しました。会場の空で
は、実際に空飛ぶクルマが運航
する様子を見ることができます。
次世代の乗り物として大注
目の、その仕組みや技術、用途
から課題まで分かりやすく紹
介しています。